

生活創造しんぶん

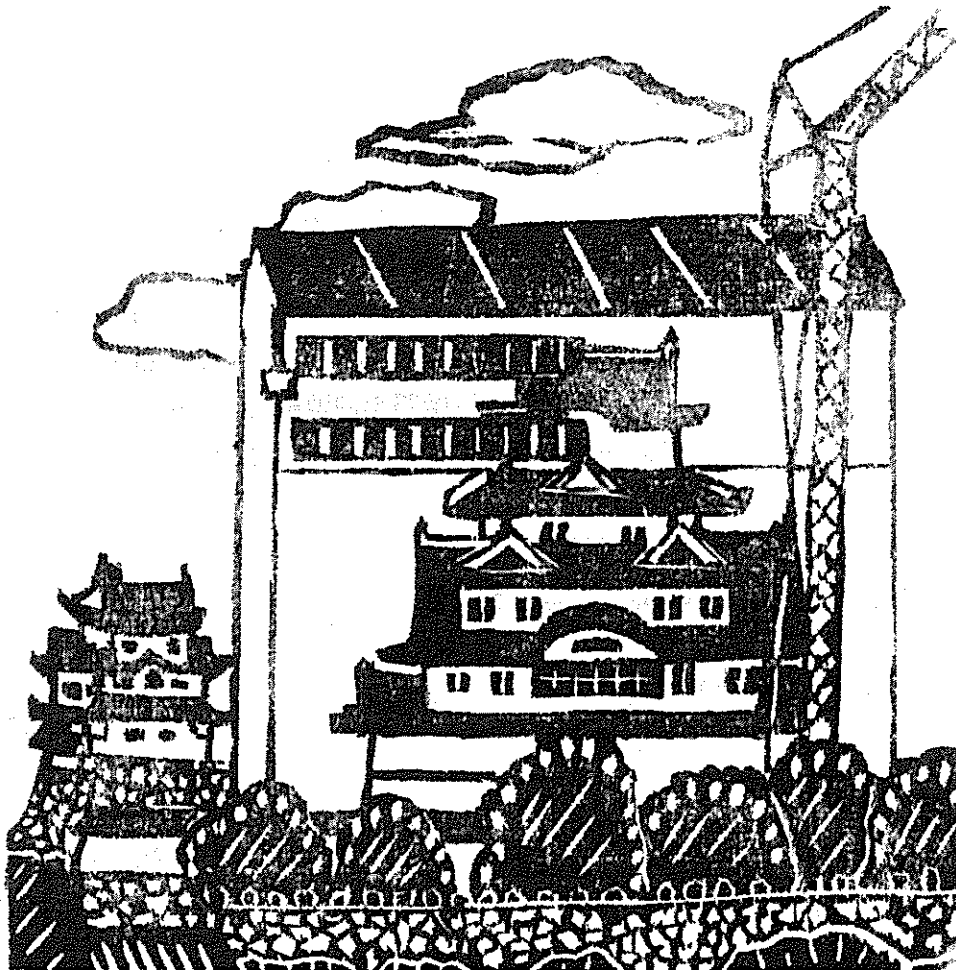
Wa'Wa'Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
中播磨消費生活創造センター
生活創造応援隊

特集

コウホネ・かかし

しんぶんを通して、人の Wa・平和の Wa・話の Wa など限らない Wa に出会いたい…そんな Wa を伝えていきます。 (生活創造応援隊 一同)



「 天空の白鷺 」 古川照美作

平成の大修理のお城を、修理のために囲われているお城を描くのか、描かないのかは迷うところです。わたしは工事をしていないお城をいまも描いています。クレーンも囲いも描きません。しかし、記録としては、平成の大修理の時に立ち合ったと描いてもみたいとも思っていて、思うばかり。

でも大丈夫。ほら古川さんもそのお城を版画にしてくださいました。囲われた天守閣ろう、囲われていない小天守。そしてことに石垣とその上の木々の版画らしい表現がおもしろい。見て、ほほえましくなる版画です。

岩田健三郎

も く じ

◇ コウホネ	P2
◆ かかし	P3
◇ 今年度の応援隊紹介	P4
◆ 自己紹介	P4～P5
◇ 登録グループの紹介	P6
◆ 登録グループイベント紹介	P7
◇ センターからのお知らせ	P8

～ コウホネ ～

本年度初めの話題情報は“コウホネ”この水生植物を漢字にすると「川骨・河骨」などと書きます、名前の由来は、根背が人の背骨に似ている事に由来するそうです。

繁殖・越冬(するそうです)は種子あるいは根茎で越冬し春先に葉の成長と共に、お椀状の黄色い花を咲かせます。根茎は泥の中を“蓮根”の様に横に走り、根から直接芽が出るようです。

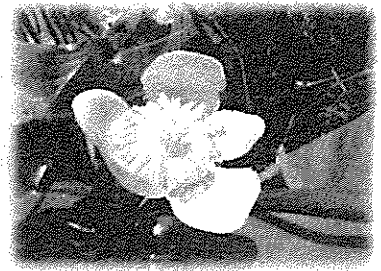
また、根茎は川骨(センコツ)といい日本薬局方に収録された生薬で、消炎や鎮静、利尿作用、胃の調子を整えるといった作用があり、よく用いられるようです。

今回ご紹介するコウホネは、小型種で『ヒメコウホネ』という種類です。つい最近の話題では、姫路市林田町のため池に自生し、道路の拡幅工事で消滅すると考えられ県と地元の住民達との間で、どこか他の場所に移植し保存し繁殖させたいとの取り組みが進み、県の尽力により大阪ガス姫路製造所(姫路市白浜町)と兵庫県立「人と自然博物館」(三田市)に一部移植する事になったようです。

今回の記事の筆者の自宅、佐用町平福の自宅池には「西日本型ヒメコウホネ」と考えられる種類で、現在では各地でかなり数を減らしているようです。

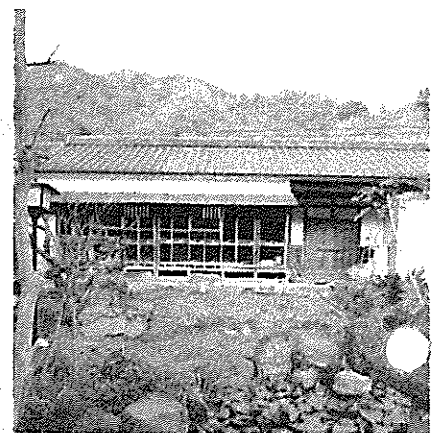
東海地方のヒメコウホネを含め絶滅危惧Ⅱ種に指定されているようです。前記のケースと同じように保存する価値のある水生植物でしょう。

(応援隊 遠入宏昭)

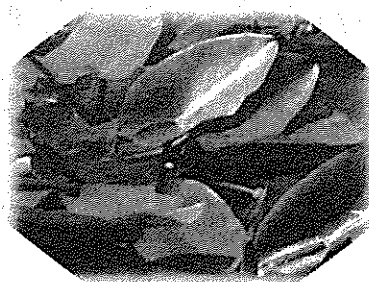
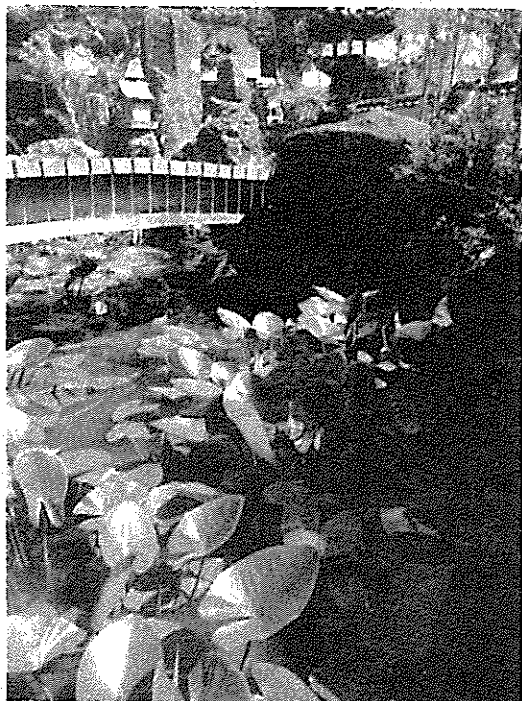


スイレン科の植物の一種で水生の多年生草本。浅い池や沼に自生する。

6月～8月頃に直径3センチ程の黄色いお椀型の花が咲く。



自宅の池にはつぼみがふくらんできた。6月頃が待ち遠しい



“奥播磨かかしの里、 ～安富町～



駅員さんとの楽しい会話！？

私が始めて“安富町関”で、かかしを見たのは昨年3月でした。「畑仕事をされている」と思いながら通り過ぎ「鹿ヶ壺山荘」に着くとここにもたくさんの展示がしてあり、驚きました。独特の表情のお顔に強く惹かれまして、山荘の支配人にお話をお聞きました。

作者(岡上さん)は徳島県に単身赴任をされていたときに案山子を目にされて、作者に出会い制作のコツを教わられたそうです。



岡上さんの実家は安富町関で、ここは名勝・鹿ヶ壺やむぎとろ定食が人気の「食事処 鹿ヶ壺山荘」などがあり自然豊かなところです。休日の実家に戻り案山子づくりをされていたそうです。いまでは“ふるさとかかし”と呼ばれて過疎の村を元気にと山荘や町の介護福祉施設などに展示して訪れた人を楽しませています。



「いらっしゃいませ～」の声は今にも聞こえそう…

なつかしい
かかしがいるよ～

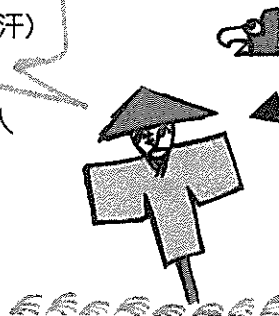
あなたたちも
かかしですから(汗)

安富町のいたるところにいる住人
たち。それはのどかな田舎の風景
に溶け込んでいる。

おしゃべり中や、畑仕事…

今日も住人たちは大活躍！

ぜひ、ゆかいな仲間たちに会いに来てください！



奥播磨かかしの里 URL

(応援隊 上山和子)

今年度も私たち応援隊をよろしくお願いします!

私たちは23年度の生活創造しんぶんWa'Wa'Wa'を編集する応援隊です。

中播磨各地の地域の旬な話題やグループのイベント情報、活動紹介など取材にお邪魔します。

ご協力をよろしくお願いします!



新しい仲間の自己紹介だよ~

7名の新しい仲間が増えました
楽しくなりそう~♪♪♪

「宝物」と共に...

私は、自分の子供たちが進学のため巣立った後、里親となる事を決心しました。幸い夫とも意見が一致したため、2003年養育里親として登録しました。

里親登録してもなかなか養育委託がないのが現状ですが、幸いに2歳の男児を委託され、今日に至っています。

この頃年をとる程に「子どもは宝物」であると感じています。特に日本の子どもたちは世界の宝であると思っています。この子どもたちの正しい養育のため、これからも命のある限りつくしていきたいと思っています。

(姫路市 木下 友子)

お母さん仲間との交流を大切に

初めまして、お料理と土いじりが大好きな48歳です。料理好きの仲間と、ワイワイ言いながら、簡単に美味しい料理作りを楽しむ「おやつグループ」の活動を続けて早15年。幅広い年齢層の人達とかわり、共に学んだり教え合ったりすることの大切さを感じています。

この度応援隊に参加させて頂いて、さらに多くの方々と出会えることを楽しみにしています。

文章を書くことは苦手ですが、体力には自信がありますので、よろしくお願いします。

(姫路市 今宿 育代)

新しい出会いと交流が楽しみ

この度、1年間させていただくことになりました。生活創造応援隊の活動について「しんぶんを発行する」ことぐらいしかわかりません。引き続き参加されている方と何事においてもかなりの温度差があるのではと思います。しかし、昨年度活動された方から数々の良さや楽しさを聞き不安が期待に変わりつつあります。

「神河町消費者の会」の今年度の合言葉は『考えよう!今、本当に必要なこと。ひとりひとりができること。』です。このことが活かせるように参加したいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

(神河町 北條ふみ子)



新しい分野に挑戦!

版画を愛する同行者の集まり「版の会」で、代表をしております。

姫路市内の企業を定年退職後、生涯大学生と若返り、趣味を楽しみ・広げて版画コースで岩田健三郎先生に学びました。

当所前身の生活科学センターにお世話になって5年になります。多彩で活発な活動をされてます諸氏の多いことに、少なからず違和感が漂っております。

秋のフェスタで作品を展示したり、WaWaWaの表紙を飾らせて頂くうちに器の程を痛感したような次第。

応援隊のお勧めを頂き、「やってみるか」とその気にならせてもらってます。

新しい分野で何が出来るか、挑戦者の心境で臨みますので上手に育てて下さい、よろしくお願い致します。

小生、元来の欲張りです。他にも数種の活動に参加しております。取分け地域活動で高齢者スポーツに唯今没頭致しております。常に動いてないと身体的バランスに異変が生じる、老体であります。

(姫路市 高野雅一)

美しい自然の情報を届けたい

山、高原、河川と自然環境に恵まれたハート型の町。神河町で近隣の方に教えて頂きながら、仕事の片手間に畑を少々、家族の食べるだけの野菜等を作っています。これも小さな地産地消かなあ～

最近では、いのししや鹿、猿が出没し畑を荒らし食べられないこともあり、悩みの種です。神河町は地場産業もいろいろ生産していますので田舎の情報を提供していけたらと思っています。

よろしくお願いします。(神河町 黒田民子)

障害のある子どもたちと一緒に

はじめまして、「レモンの会」の代表をしております平田と申します。今回、生活創造応援隊員として参加することとなりました。

今までは「生活創造しんぶん」も一読者として拝見しておりましたが、これからは編集に関わるということで、お役に立てるかどうかわ大変不安に思っております。少しでも皆様に喜んでいただける情報をお届けする助けになればとひそかに考えています。

「レモンの会」は自閉症児や発達に遅れのある子どもを持つ親の会で、結成から今年で十年目となります。講演会等で障害について共に学習したり、親同士で悩みを相談しあったり、親同士の絆を深める会として活動してきました。今後も今まで以上に活動の幅を広げていきたいと願っています。

生活創造センターでの交流を利用して、障害のある子どもたちの事も皆さんに知っていただく機会になればと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

(姫路市 平田香)

野菜・料理を通じて...

昨年秋の「生活創造フェスタ」に初めて参加し楽しかったので、今回「応援隊」に応募しました。

消費生活創造センターでは、コーラス「ささゆり」でグループ登録しており、4人で活動しています。

私は、花と野菜と料理が大好きで、自分で作った季節の野菜を使った料理を食べてもらおうと香寺町で予約レストランを営んでいます。応援隊でみなさんと楽しくしんぶんを作っていくと思います。

(姫路市 飯沼 敬子)

**昨年度から引続き応援隊として頑張ります。よろしくお願いします!**

上山和子(姫路市)

遠周加壽恵(姫路市)

遠入宏昭(姫路市)

大江督子(姫路市)

大野律子(姫路市)

小國冷子(福崎町)

尾崎美津子(福崎町)

小國冷子(福崎町)

木村利恵子(姫路市)

樽谷菊美(姫路市)

阪本光夫(姫路市)

堀越眞弓(市川町)

布田清美(姫路市)

はじめまして

中播磨消費生活創造センターの野澤です。

姫路生活科学センターの移転に伴い、この4月から、情報プラザは「中播磨生活創造情報プラザ」として、姫路総合庁舎の2階に新しくオープンしました。

グループ活動のための2つの県民協働ホール、印刷室、情報交流コーナーがあります。この場を拠点に、皆様の生活創造活動が更に広がっていくことを願っています。



グループ紹介

版の会

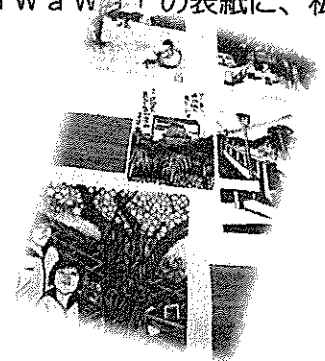
平成16年3月、姫路生涯大学で2年間の「版画コース
講師：岩田健三郎」講座を終えました。もう少し版画を続
けたいとの有志が集い「版画クラブ」を結成。その後、入
退会者もありましたが現在の会員数は11名で活動してい
ます。

作品作りは、岩田先生の指導を受けた他の3同好会と学習
する「版の会」に参加し、「市民が描く姫路城と船場川」をテ
ーマに、平成19年からイーグレひめじで合同発表会をおこ
なっています。



また、独自のスケッチ会を年3回実施し、カレンダー作品と共に、姫路生活科
学センターで秋に開催されていた「フェスタ」に展示発表もしてきました。
好評をいただいていますセンターの「生活創造新聞WaWaWa」の表紙に、私た
ちの作品を使って頂いています。

会の目的は、版画技術の研鑽と多くの人々との交
流です。集会ではいつも「わいわい」「がやがや」と、
賑やかに楽しくやっております。



《問い合わせ》

「版の会」代表 高野雅一

よよいの会

～5月より「Sen」として再スタート～

Sen

「よよいの会」は、語り合いや人と人とのつながりを大切にお母さんと子どもの心（くつろぎ）技（しな
やか）体（けんこう）を応援しています。

乳幼児の子育てを見つめて12年。まずお母さんが、幸せでイキイキしていることが、とても大切だとい
う事が、わかってきました。それは、物質的なことではありません。励まし、高め合える豊かなコミュニ
ティを持ち、ほどよく楽しめているかということ。

「よよいの会」は、平成23年5月「Sen」に名称を変更し今の活動を
子育て真っ最中の親子の方々以外にも幅を広げ、姫路のコミュニティの一
団体として成長しながらお役にたちたいと願っています。

どうぞよろしくお願いします。



情報交換&一品持ちよりランチ



子どもバレエ



さわやかトーク 知事と対談

《問い合わせ》

「Sen」代表 津田泉

イベント情報

上方演芸会(NHK 公開録音)

★日時 平成23年7月15日(金)18時30分～
★場所 福崎町文化センター

今年は福崎町町制施行55周年と民俗学の柳田國男生誕の地として柳田國男50年祭の記念行事が1年を通じて様々に企画されています。

この節目に先人のたゆまぬ努力と輝かしい功績に感謝し、さらなる発展を願い町民の参画と協働のもと町内外に向かって「活力にあふれ風格のある 住みよいまち」を発信する事業に取り組みます。



＜問い合わせ＞

福崎町教育委員会 社会教育課

新野の水車まつり

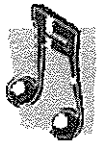
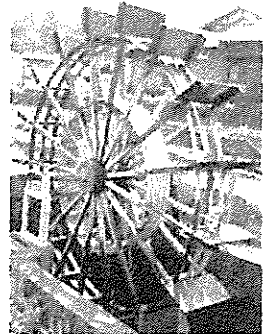
イベントも
あるよ

★場所 JR新野駅前 新野水車の郷広場
★日時 平成23年5月29日(日)

水路より高い場所にある田んぼに、水を入れる為に使われて来た水車…現在、水車小屋では、水車の力を利用してお米を精米しています。

のどかな風景の中に水車の回る音が響いています。

きれいな川に生え、花の形が梅の花に似ているバイガモ(梅花藻)もこの時期から夏に見られます。



ワクワクする街を創ろう会 “歌のフェスティバル”

★日時 平成23年7月18日(月・祝) 14時～16時

★場所 姫路キャスパホール

★入場無料(東日本大震災の義援金をお願いします)

曲目 アメージング・グレイス、上を向いて歩こう、見上げてごらん夜の星を、桜貝の歌、ドレミの歌 etc

＜問い合わせ＞ ワクワクする街を創ろう会 代表 竹本



絆

被災地に向けて…
今私たちにできること

「食の安全と健康を考える薬膳料理教室“朝日”」の渡部さんが「被災地に手縫いのぞうきんを送ろう」と「若者らの自立を考える会」の阪本さん、「二水会」の秋山さんに声掛けされたことがきっかけでたくさんのグループに協力いただき手縫いのぞうきんを作りました。その数約700枚。そして4月28日より5月1日まで往復2,250Kmを走り、被災地へみなさんの真心と共に持って行かれました。詳しくは次号で…。何が今必要かということを被災地の方と連絡をとり、これからもボランティアを続けていきます。



たくさんの方がぞうきんを縫いに来てくれました。



被災地に向けて出発です！

消費者月間フォーラム

大災害！！

モノを買い占める消費者の心理

～消費者として“あなた”はどう行動すべきか～

講師 立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 准教授 古川雅一氏

悪質商法の手口

出演 はばタン消費者ネット登録会員 姫路市北新在家わかば会

平成23年5月31日(火) 14時～15時30分

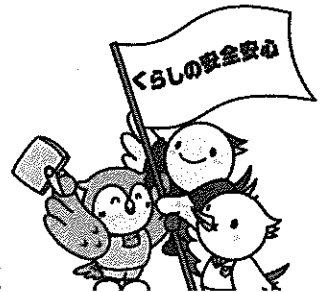
場所 : 姫路市自治福祉会館 7階 大会議室

主催 : 中播磨県民局 中播磨消費生活創造センター
中播磨消費者団体連絡協議会

参加費 : 無料

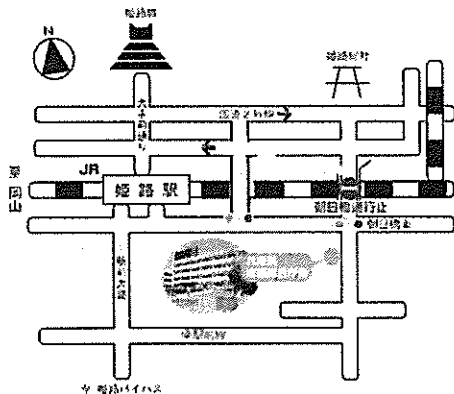
定員 : 120名(定員になり次第締めさせていただきます。)

申込み・問合せは 中播磨消費生活創造センター 担当 石田・大西



「情報プラザ移転のお知らせ」

4月より情報プラザは姫路総合庁舎の2階に
「中播磨生活創造情報プラザ」として移転しました。



中播磨地域で
頑張っているグループ
頑張っている人
のお話をお寄せください!!

生活創造しんぶんの紙面でご紹介します。
自薦他薦は問いません。

5月末日までに原稿を郵便・FAX・メールのい
ずれかの方法でご提供ください。



☆センターの消費生活相談窓口をご利用いただける時間☆

相談受付時間 : 平日 9:00～12:00 13:00～16:30

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ

〒670-0947 姫路市北条1-98

中播磨県民局 中播磨消費生活創造センター

ホームページ :

メールアドレス :

生活創造活動コーディネーター (安積)

